



評価基準

評価は以下の観点から、5段階〔Excellent (秀)、Very Good (優)、Good (良)、Fair (可)、Poor (不可)〕で行った。

(1) 研究の進捗状況と今後の見込み

- ①研究の進捗状況に対して（研究目標や手法の独創性、研究目標が当該事業の趣旨に相応しいかどうかを考慮）
- ②研究成果（※）に対して（独創性、研究成果の独創性、科学技術的意義とそこから予想されるインパクト・波及効果を考慮）
- ③残る研究期間における見込みについて、提言や示唆を与える

※ 研究成果：論文、特許、開発機器、データベースなどを含むあらゆる成果、未公開のものも含む。

(2) プロジェクトの運営状況と今後の見込み

プロジェクトの全体構想、研究の枠組み、研究総括の指導力と運営力、研究グループ間及び外部研究者との協力関係などを考慮。さらにこれらを踏まえて、提言や示唆を与える。

以上

[← 前へ戻る](#)